



院内トリアージの緊急度判定基準(JTAS緊急判定レベル)

蘇生	直ちに診察・治療が必要	心停止 重症外傷 けいれん持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害	治療の継続
緊急	10分以内に診察が必要	心原生胸痛 激しい頭痛・腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為 等	15分毎の再評価
準緊急	30分以内に診察が必要	症状のない高血圧 けいれん後の状態(意識は回復) 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛・腹痛 等	30分毎の再評価
低緊急	1時間以内に診察が必要	尿路感染 コロナウイルス感染症・インフルエンザ 縫合を必要とする創傷(止血済) 不穏状態 等	1時間毎の再評価
非緊急	2時間以内に診察が必要	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方・検査希望 等	2時間毎の再評価

JTASの緊急度判定は青・赤・黄・緑・白の5段階に分類されている

青はもっとも緊急度が高く、直ちに診察及び治療が必要と判定される

赤は緊急で10分以内に診察が必要なレベルとされ、15分ごとに再評価を行う

黄は準緊急で30分以内に診察が必要なレベルで、再評価は30分毎に行う

緑は低緊急で1時間以内に診察が必要なレベルで、再評価は1時間毎に行う

白は非緊急で2時間以内の診察とされている。再評価は2時間毎に行う

日本医療機能評価機構認定病院

救急指定 唐津第一病院